

平成27年9月17日07時54分頃にチリ中部沖で発生した地震について

地震の概要及び津波警報等の発表状況

発生日時： 9月17日07時54分頃（日本時間）
マグニチュード： 8.3
場所： チリ中部沖（南緯31.5度、西経72.0度）
（震源は太平洋津波警報センター（PTWC）による）
発震機構等： 東西方向に圧力軸を持つ逆断層型
津波警報等： 日本への津波の影響については現在調査中

海外の津波の観測状況（17日09時54分現在）

<国・地域名>	<検潮所名>	<津波の高さ>
チリ	バルパライソ	1.6m
チリ	チャニャラル	0.7m
チリ	ファンフェルナンデス諸島	1.0m
チリ	コキンボ	3.1m
チリ	ブカレム	0.5m
チリ	カルデラ	0.5m
チリ	サンアントニオ	0.9m

防災上の留意事項

太平洋の広域に津波発生可能性があります。

日本への津波の影響は現在調査中です。今後発表される情報に注意してください。

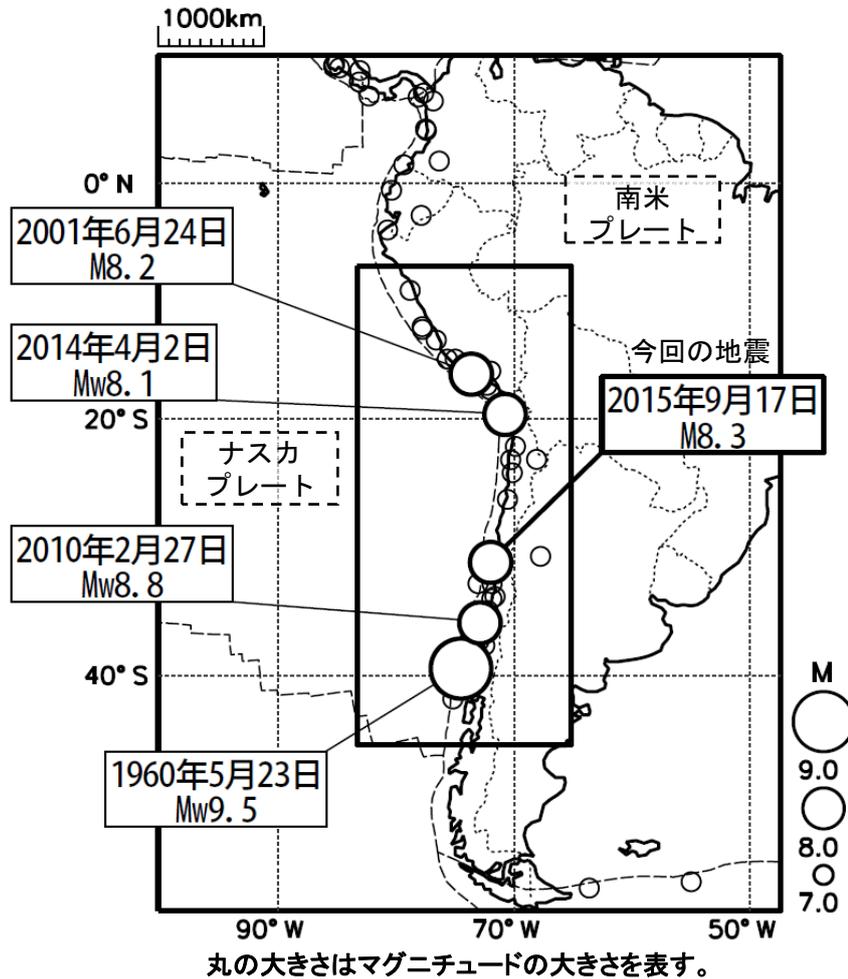
今回の地震の震央付近で過去に発生した地震による津波

1960年5月23日	Mw9.5	太平洋沿岸で1m～4m程度
1985年3月4日	Mw7.9	18cm（八丈島）
1995年7月30日	Mw8.0	29cm（八戸）
2001年6月24日	Mw8.2	28cm（根室市花咲）
2007年8月16日	Mw8.0	15cm（根室市花咲、八戸、宮古、石垣島石垣港）
2010年2月27日	Mw8.8	1.2m（久慈港、須崎港）
2014年4月2日	Mw8.1	55cm（久慈港）

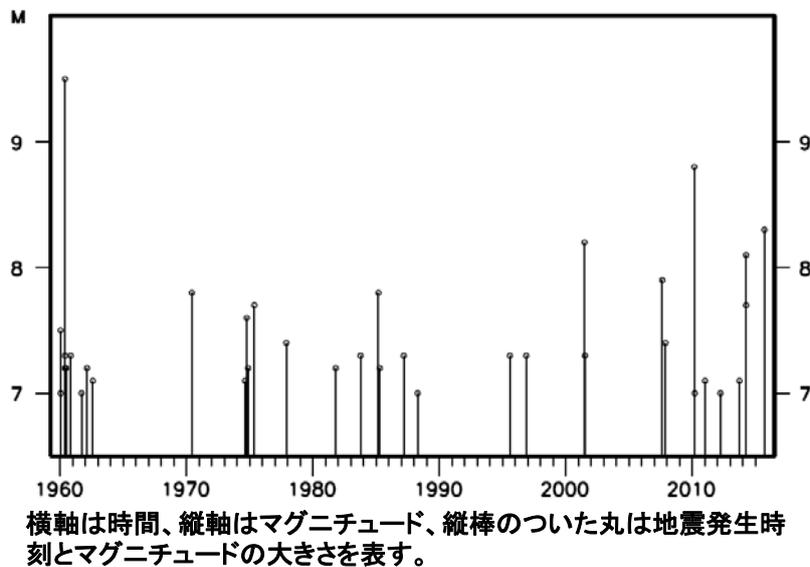
平成27年9月17日 チリ中部沖の地震 (発生場所の詳細)

震央分布図

(1960年1月1日～2015年9月17日8時00分、深さ0～200km、M7.0以上)



上図の四角形領域内の地震活動経過図



震源要素は米国地質調査所(USGS)による。ただし、2010年2月27日の地震、2014年4月2日の地震のMwは気象庁による。今回の地震の震源要素は太平洋津波警報センター(PTWC)による。

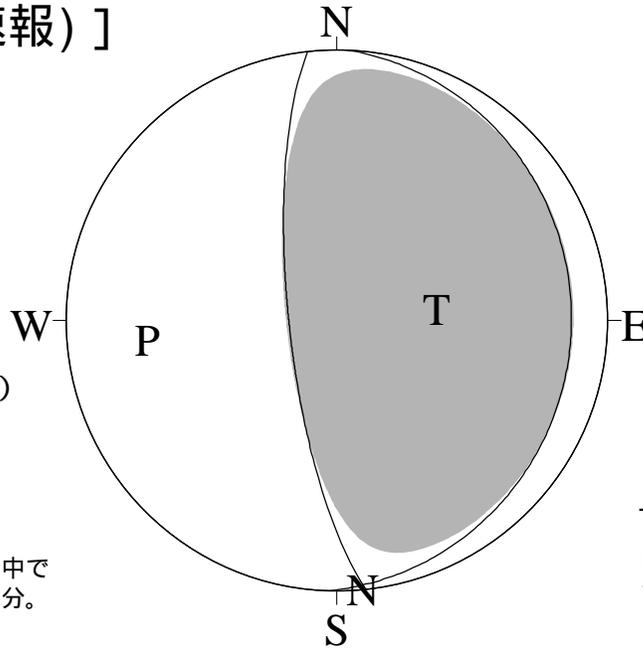
東西方向に圧力軸を持つ逆断層型

[CMT解(速報)]

Mw=8.3

震源(セントロイド)
南緯 31度39分
西経 71度45分
深さ 約30km

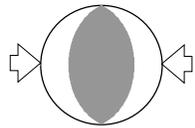
セントロイドとは、
地震を起こした断層面の中で
地震動を最も放出した部分。



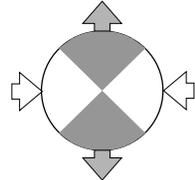
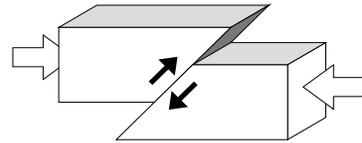
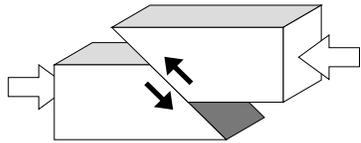
下半球等積投影法で描画
P: 圧力軸の方向
T: 張力軸の方向

発震機構解 [CMT解] について

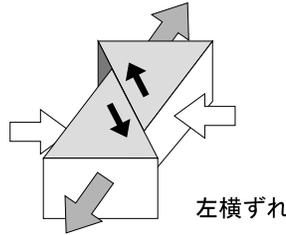
圧力軸に注目した場合の例



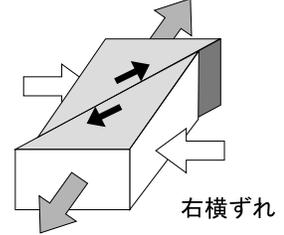
逆断層型



横ずれ断層型

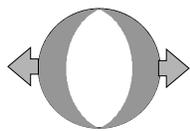


左横ずれ

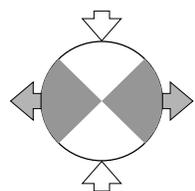
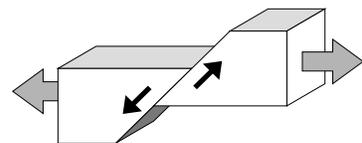
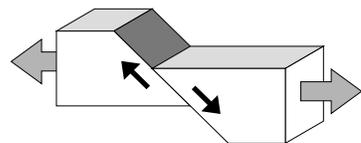


右横ずれ

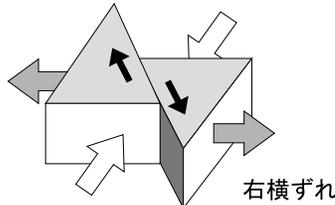
張力軸に注目した場合の例



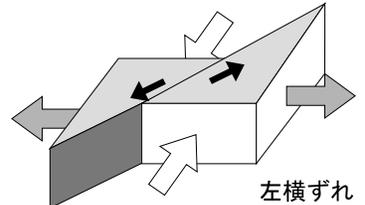
正断層型



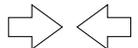
横ずれ断層型



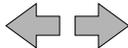
右横ずれ



左横ずれ



圧力(押す力)

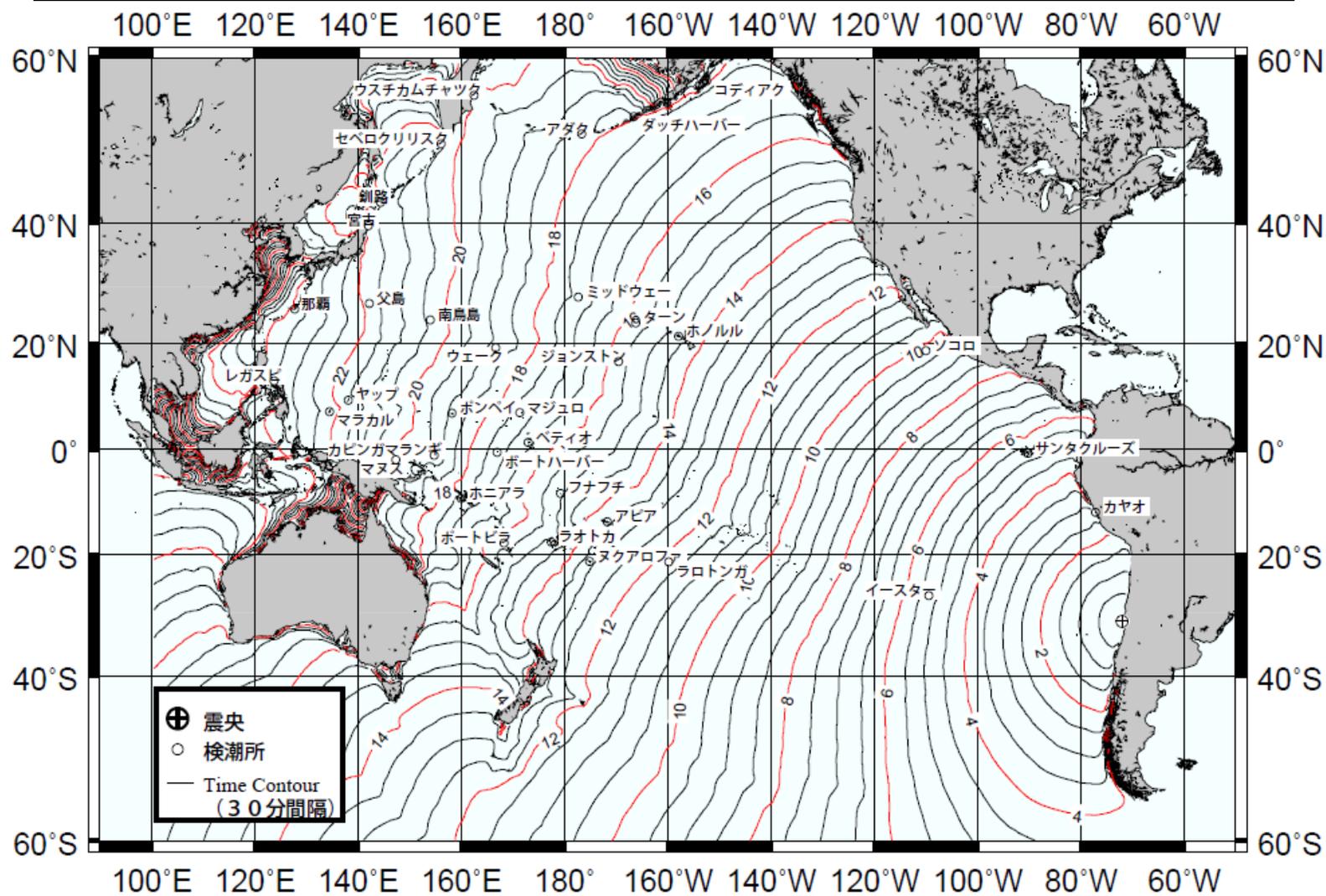


張力(引く力)



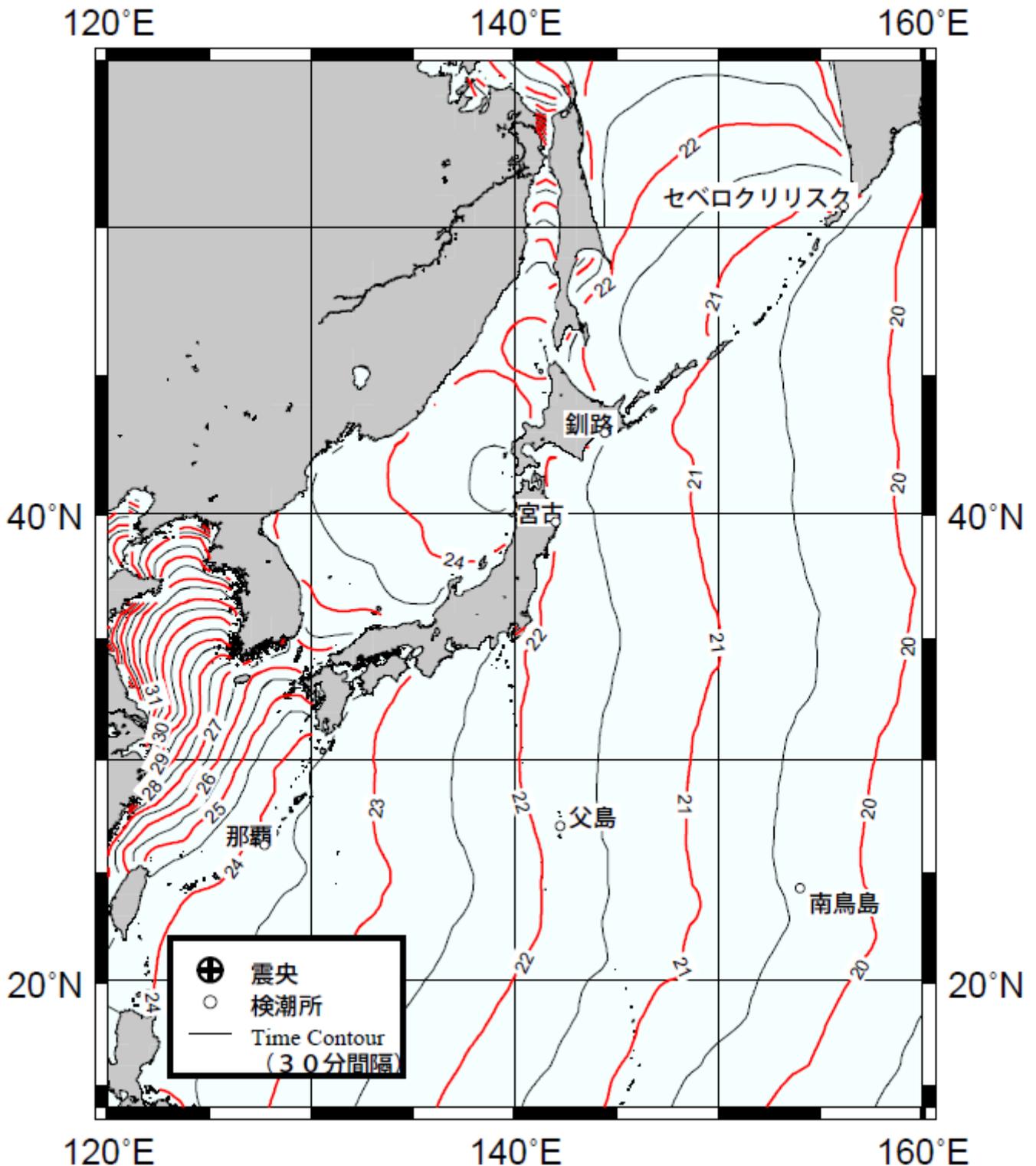
断層がずれる方向

津波の到達予想図（伝播図[太平洋]



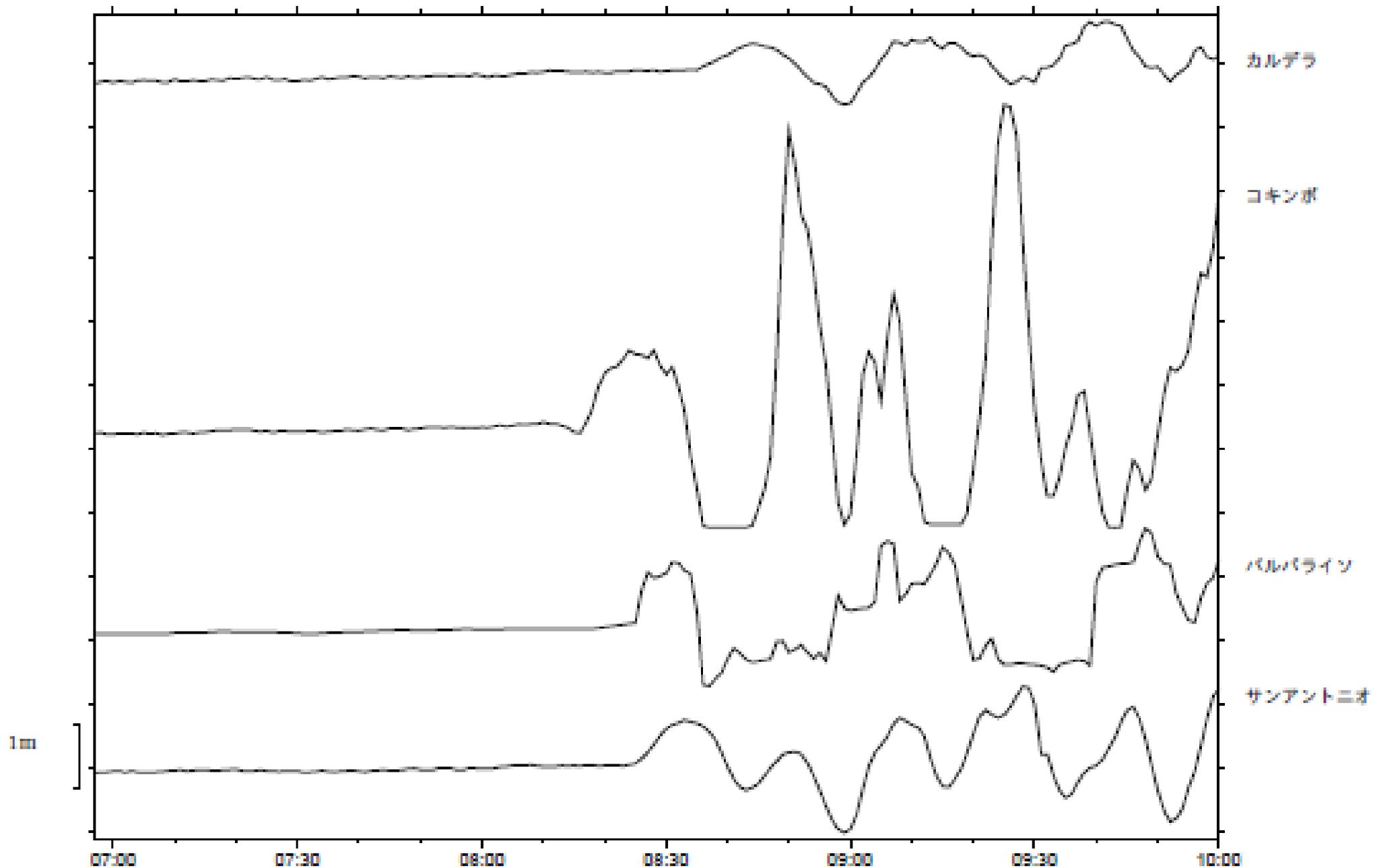
数字は地震発生時刻からの経過時間

津波の到達予想図（伝播図[日本周辺]）

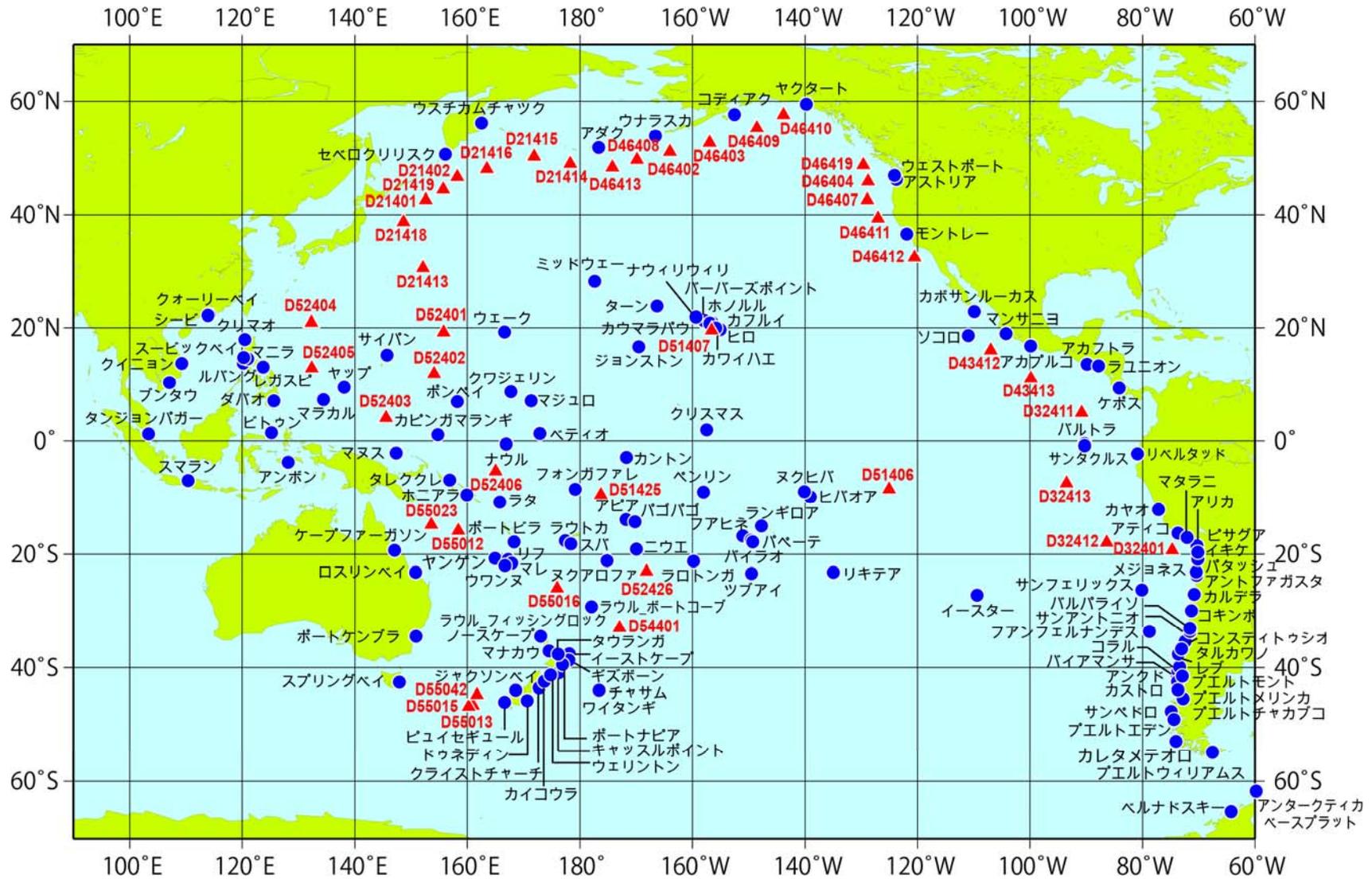


数字は地震発生時刻からの経過時間

海外津波波形(2015年9月17日10時00分現在)



気象庁が津波監視に用いる国外観測地点（太平洋）



- ▲ ダートブイ
- 検潮所